

「ここじゃ人の死なんて 「俺たちはゴミと一緒になんだ」
ありふれている」 「あの子の値段は50ドルなんだ」

過酷な物語の果てに……

苛女小唄の真相が

第16回大藪春彦賞受賞作

リバーサイド・
チルドレン

梓崎優
創元推理文庫

待ち受ける!

『叫びと祈り』で本屋大賞に
ノミネートされた著者の初長編